

例会報告：2014年4月15日（晴れ） 第1840回 通常例会

☆ ビジター

鈴木 吉兵衛様（小田原RC）

☆ 結婚記念日

荻野 善明さん（4月15日）

大木 清さん（4月20日）

☆ 奥様誕生日

金山 澄子さん（4月15日）

☆ ニコニコ箱

阿久津 馨委員長

	ニコニコ箱	累計	目標
4月15日分	34,000	924,044	1,300,000

* ビジター

鈴木 吉兵衛様…おじゃまして頂きます。

* 結婚記念日

三宅 常公さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます。休んでばかりいるので今ごろいただきました。（3月11日です）

大木 清さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます。

荻野 善明さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます。

* 奥様誕生日

金山 慶昭さん…家内にきれいなお花をありがとうございます。お届けいただいた河野さん、ありがとうございます。

* その他

鈴木 友徳さん…①相馬ロータリーの創立50周年に行ってきました。②小林泰二さんが逝ってしまったのは残念です。親友が一人減りました。

安藤 克己さん…本日は子供がお世話になります。

清 康夫さん…①この団地の公園の中にゴルフショートアプローチ、グリーンが出来ましたので、練習したい方はどうぞ。当団地理事長として。②本日は青年会議所の方々ようこそ。会員拡大頑張ってください。

石崎 孝さん…本日の卓話に門松理事長はじめJCの皆さん、ご苦労様です。我が息子、健太郎も同行しております。皆様よろしく願いいたします。

露木 清勝さん…相馬ロータリークラブ創立50周年式典に鈴木友徳さん、菊地義雄さん、中村維孝さん、杉崎勝成さんと共に参加して参りました。

太田 忠さん…先週の創立例会は妻の手術の為休ませて頂きました。9時間の手術に耐えた妻。さすがです。又東大病院もさすがです。

小嶋 章司さん…門松京佑君ようこそ。私が城北RCの会長の時、君のお父さんが白梅ライオンズの会長でして、よくロータリーとライオンズの違いの話をしました。

谷口 和雄さん…本日は息子おじゃましております。私同様よろしく願い致します。

■ ■ ■ 今後のメーキャップ情報

- 2014年3月 -

▶23日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:守屋 輝彦神奈川県議会議員/内容未定」

▶24日(木) 小田原中 移動例会 M.U.受付なし
「卓話:職業奉仕・親睦家族委員会合同例会」

▶25日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:クラブ協議会」

足柄 移動例会 M.U.受付なし
「卓話:創立記念家族親睦例会」

▶28日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話:鈴木 吉兵衛会員/商工会議所会頭を終えて」

▶29日(火) 箱根 休会
「卓話:」

小田原城北RAC 小田原駅 8:00集合
「卓話:山梨のワイナリー工場ツアー」

▶30日(水) 小田原北 休会
「卓話:」

-2014年5月-

▶1日(木) 小田原中 休会
「卓話:」

▶2日(金) 湯河原 休会
「卓話:」

足柄 休会
「卓話:」

▶5日(月) 小田原 休日休会
「卓話:」

▶6日(火) 箱根 振替休日休会
「卓話:」

▶7日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:喜多村 享会員/
イニシエーションスピーチ・松蔭 弘一様/
ボーイスカウトについて」

▶8日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:クラブフォーラム・地区協報告」

▶9日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:会員による卓話」

足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話:クラブ協議会/内容:地区(研修)協議会報告」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：http://www.odawarajhrc.jp
Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例会：毎週火曜日 12:30～13:30
クラブ会報委員会
監修：金山 慶昭
編集長：久保田 知子
コピーライター：大川 誠
デザイン：小林 和彦
フィールド：小川 和夫・志澤 昌彦

会員数：46名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2013-2014
WEEKLY BULLETIN



【R.I. 会長】
ロン D. バートン
【R.I. 2780地区ガバナー】
相澤 光春
【第9グループガバナー補佐】
井島 誠行



【会長】露木 清勝
【副会長】須賀 俊和
【幹事】金山 慶昭
【副幹事】木村 頼弘
【会場監督】杉崎 勝成

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

本日の例会：通常例会（第1841回）

会場：小田原卸センター内会議室

日時：2014年4月22日 12：30～13：30

司会：木村 頼弘 副幹事

12:30	開会点鐘：露木 清勝会長 ロータリーソング斉唱 「それこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	担当：次年度執行部 卓話：地区協議会出席者 「卓話:地区協議会報告」
13:30	閉会点鐘：露木 清勝会長

【今後の例会・卓話スケジュール】

4月29日 休会(祭日)

担当:

卓話:

「卓話:」

5月6日 休会(振替休日)

担当:

卓話:

「卓話:」

5月13日 通常例会 12:30 (理事会開催日11:00~)

担当: 上田 博和プログラム委員長

卓話: 加藤宗兵衛様・(一社)尊徳塾

「卓話:二宮金次郎の弟子たち」

5月20日 移動例会(施設見学会)

8:45 小田原駅西口集合
9:00 出発 途中 井細田・卸団地に停車

会費: 8,000円

見学先:靖国神社参拝・パソナ アーバンファーム・科学技術館

昼食:浅草ビューホテル

夕食:横浜中華街 金香樓

担当: 指導者育成委員会

※例会場での例会はありません。

MEMO



RAC
会員募集中

相應しい会員をご紹介ください！

例会報告：2014年4月15日（晴れ）第1840回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2014年4月15日 12：30～13：30

❖ 会長挨拶



露木 清勝 会長

一昨日、チャーターメンバーであります、小林泰二様をご逝去されました。ここで皆様と黙祷をしたいと思います。よろしくお願い申し上げます。黙祷。ありがとうございます。

先週12日に、相馬ロータリークラブ創立50周年記念式典に私を含めて5人のメンバーで出席をさせていただきました。同行いただいたのは、鈴木友徳さん、菊地義雄さん、杉崎勝成さん、中村維孝さんです。震災後3年が経過したとはいえ、相馬港付近は津波で大きな被害を受け瓦礫こそ片付けられています、広い野原と家の土台のみが残るような風景が続いています。この津波で2人の相馬ロータリークラブ会員が亡くなり、多くの会員が福島第一原発関係の仕事をしているという現状から、50周年の準備から開催までには大変なご苦労があったと思います。しかし当日は、式典から祝賀会まで大変素晴らしい企画・運営であったと思います。

式典における立谷相馬市長の挨拶では、小田原と相馬関係に触れ、天明の大飢饉に、二宮尊徳さんの尊徳仕法による農村復興が大変役に立った旨を述べられました。また、祝賀会では復興のテーマソングともいふべき「花は咲く」を全員で斉唱する機会がありました。私も初めて歌詞カード持って歌わせて頂きましたが、あらためて胸にジーンとこみ上げてくるものがありました。

国の重要無形文化財に指定されている『相馬野馬追』。会場の後ろの所に本年開催のポスターを貼らせて頂きましたが、小田原市観光協会から5月の北條五代祭りに参加のオファーがあるそうなのですが、今年は無理ですが、来年は是非参加したいとのお話もありました。まだまだ復興途上の大変な時に有難いお話しです。今後とも小田原と相馬の友情を大切にしていきたいと思いません。

❖ 出席報告

大木 清 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
4月15日	46(45)	38	0	84.44%
4月8日	47(40)	40	0	88.89%
4月1日	47(43)	43	0	100%

【欠席者】 7名
内山 修一、大川 誠、大川 久弥、須藤 公司、河野 秀雄、木村 啓滋、石内 正彦
【今回MU】 0名
【前回MU】 1名増加
菊地 義雄 (4/12 相馬RC)
【前々回MU】 増加なし
※4月1日の出席率は休会中の石内さんを除いて100%となります。石内さんの欠席を入れると実質は97.67%です。

❖ 委員会報告

指導者育成委員会・石崎委員

今年度の企業訪問は5/20に東京方面に行く予定です。靖国神社参拝、パソナのアーバンファーム・科学博物館見学、横浜中華街での食事など盛り沢山の企画を考えています。4/28申込〆切。なるべく多くのご参加をお願いいたします。

次年度会長・齋藤エレクト

地区研修協議会が開かれますので、関係者は4/20・11時に小田原駅西口に集合してください。会費はバス代、弁当で4000円です。次年度委員長予定者は活動計画書を来週までに事務局か大川幹事まで提出をお願いします。今日ポストに委員会所属表を入れたので、自分の名前等を確認してミスがあれば櫻井副幹事へお申し出ください。

❖ Table Flower

- 岩デマリ
- スプレーカーネーション
- チース紫
- プバリア紫

スプレーカーネーションの花言葉は「純粋な愛情」
チース紫の花言葉は「しとやか」
プバリアの花言葉は「幸福な愛」



❖ 卓話

「青年会議所の活動について」

小田原青年会議所第57代理事長 門松 京佑 様



2014年度、小田原青年会議所は『調和～明るい未来は、すべての結束の先に～』をスローガンに展開をしています。JCは20～40歳の集まりで、若者の立場から小田原の未来をどのように作っていくか真剣に取り組んでいます。この地域には多くの歴史文化が存在しており、特に印象深い小田原城に

スポットを当てて事業を展開していきたいと考えています。行政でもNHK大河ドラマの誘致活動中ですが、お城通りや地下街の再開発を継続的に進めて小田原を発展させるためには、小田原城に人が集まらなければ成り立ちません。その中で本年は、観光客向けに小田原城でプロジェクションマッピング（映像を投影して動いて見える技術）により北條の歴史映像を流す企画を考えています。天守閣に映像を当てることには規制が多いのですが、行政に働きかけて4階のスペースをお借りすることができました。なお3階も使えるように交渉を続ける予定です。3階なら60～70人が同時に見られ、1日20回くらい映像を流せます。最新設備なのでうまく広報を打てば多くの方に集まっていただける計算になります。今までJCのイベントは1～2日の大きなもので終わりだったのですが、本年は3ヶ月間このプロジェクションマッピングを行いたいと考えています。90日で9万人を理想に掲げて、小田原の交流人口を増やしていくのがこの事業の大きな目的です。JCはあくまでも1団体ですので、行政やロータリーの皆様や多くの団体・市民の皆様と手を携えて、この街を明るく豊かに作っていただきたいと思います。プロジェクションマッピングで小田原城に人を集め、その人たちが小田原の街を歩いてお土産を買ったり食事をしたりする。それでお金も落ちますし小田原市全体の意識向上にも結び付くと思います。民間・行政全てが同じ方向を向いた時にこの街は必ず変わると信じています。小田原JCは、街づくりと教育を二つの柱としています。教育に関しては、以前は小田原らしい地域に根ざした教育があったと思いますが、最近は地域の顔が見えない時代になったと感じます。そこで、小田原だけでなく周辺エリアの小学校3年生全員を対象にした事業を計画しています。小学校の授業で親に感謝の気持ちを伝える文章を書いてもらう予定です。その感謝の手紙を小田原城に持ち寄ってキャンドルを行い、できれば継続して「この地域の子供はこれをして育った」と言える事業にしていきたいと考えています。青年会議所は未来を作る団体です。若者らしく真剣に挫けずやっていきたい、小田原を地域間競争に勝てる街にしていきたいと頑張っていますのでご協力お願いいたします。

事務局次長

石崎 健太郎 様



私は6年前に父の会社へ入りました。社長としての父の偉大さを感じ、追いつきたい思いで父も参加していたJCに入会しました。父がどのように成長していったかを知り、父を追い越すほど自分も成長したいと望んでいます。本年度は事務局で裏方として各会議の設営や資料作りに励み貴重な経験をさせていただいております。入会して3年、向上心が芽生え、本業にも少しずつ活かすことができたと感じています。

会員拡大委員会 副委員長

谷口 勇 様



私の会社は観光土産の製造卸しをしています。地元と繋がる商品を作りたいと、湘南ゴールドを使った品を扱いはじめました。農家との連携を通じて地元の大切さを知り、地元素材を使って観光客に買ってもらうことで地域活性化を目指しています。全員が潤って景気が良くなることを望んで頑張っています。

総務広報委員会 委員長

安藤 智子 様



JCでは日頃から街づくりや教育に対し、真剣に考え意見を交わして互いに理解しあい活動を進めています。私自身もたくさんの方の考え方、見方があることを学び、良い刺激を受けています。現在小田原JCの正会員は102名。ずっと付き合っていきたいと思える大切な仲間です。これからも勇気と情熱をもって豊かな社会を目指して行動していきます。

会員拡大委員会 委員長

清 元清 様



私の担当は会員拡大です。全国696あるJCの中で、小田原は2010年に全国大会を開催し、日本青年会議所に多くの役員を輩出している志の高い団体です。人口は多くなくても大都市に負けない存在感があると自負しています。そのプレッシャーの中で熱意と誠意と折れない心をもって活動しています。今月には新入会員30名の目標を達成できるかと思いますが、その後も女性の拡大や箱根・真鶴といった会員の少ない地域への拡大に取り組んでいきたいと思っています。JC最大の魅力は、同じ世代の仲間を得ること。刺激を受け、仕事への意欲がアップしました。今後もJCで学んだことを社会に還元するため自分自身を磨いていくつもりです。